

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：観光課
 担当名：DMO支援・観光振興、総務・物
 内線：3952 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P57	DMO体制整備事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	令和5年度～ 令和8年度	根拠法令	なし			針路 分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-9	
1 事業概要 県物産観光協会がDMOとして求められる「観光地域づくりの舵取り役」となるための組織機能強化を図る。 観光地域づくりを牽引する県DMOの組織機能の強化 △2,463千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 観光地域づくりを牽引する県DMOの組織機能の強化 101,462千円 (2) 事業計画 ア 県DMO支援事業 県物産観光協会がDMOとして観光関連事業者を巻き込んで観光振興に取り組めるよう支援する。 (3) 事業効果 県DMOが、様々な観光関連事業者を巻き込み、観光地域づくりの舵取り役として機能することで観光客の増加、観光消費を拡大させ、県内経済活性化を図る。 【活動指標(アウトプット)】 <ul style="list-style-type: none"> DMO事業本部長の登用 デジタルマーケティングなど専門人材の登用 県DMOである物産観光協会の運営 【成果指標(アウトカム)】 <ul style="list-style-type: none"> 専門人材の登用によって、県DMOの機能強化が図られる。 様々なノウハウが県DMOに集約され、協会会員獲得につながる。 物産観光協会の会員事業者数→600事業者(令和7年度末) 						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 観光振興に関する意欲とアイデアを持つ民間企業や地域等と連携し、観光振興を図る。						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)観光及び物産振興費(細節)観光及び物産振興費				(5) 補正予算の概要 事務費の節減により生じた執行残の減額						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		寄附金								
決定額	△2,463							△2,463	101,462	
現計額	103,925	100						103,825		

事業内訳書

事業名	DMO体制整備事業		
単位事業名	DMO体制整備事業	予算額	△ 2,463千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△2,463	—	
合計	△2,463	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△216	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
旅費	△27	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
需用費	△1,166	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△554	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
使用料及び賃借料	△500	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
合計	△2,463	—	